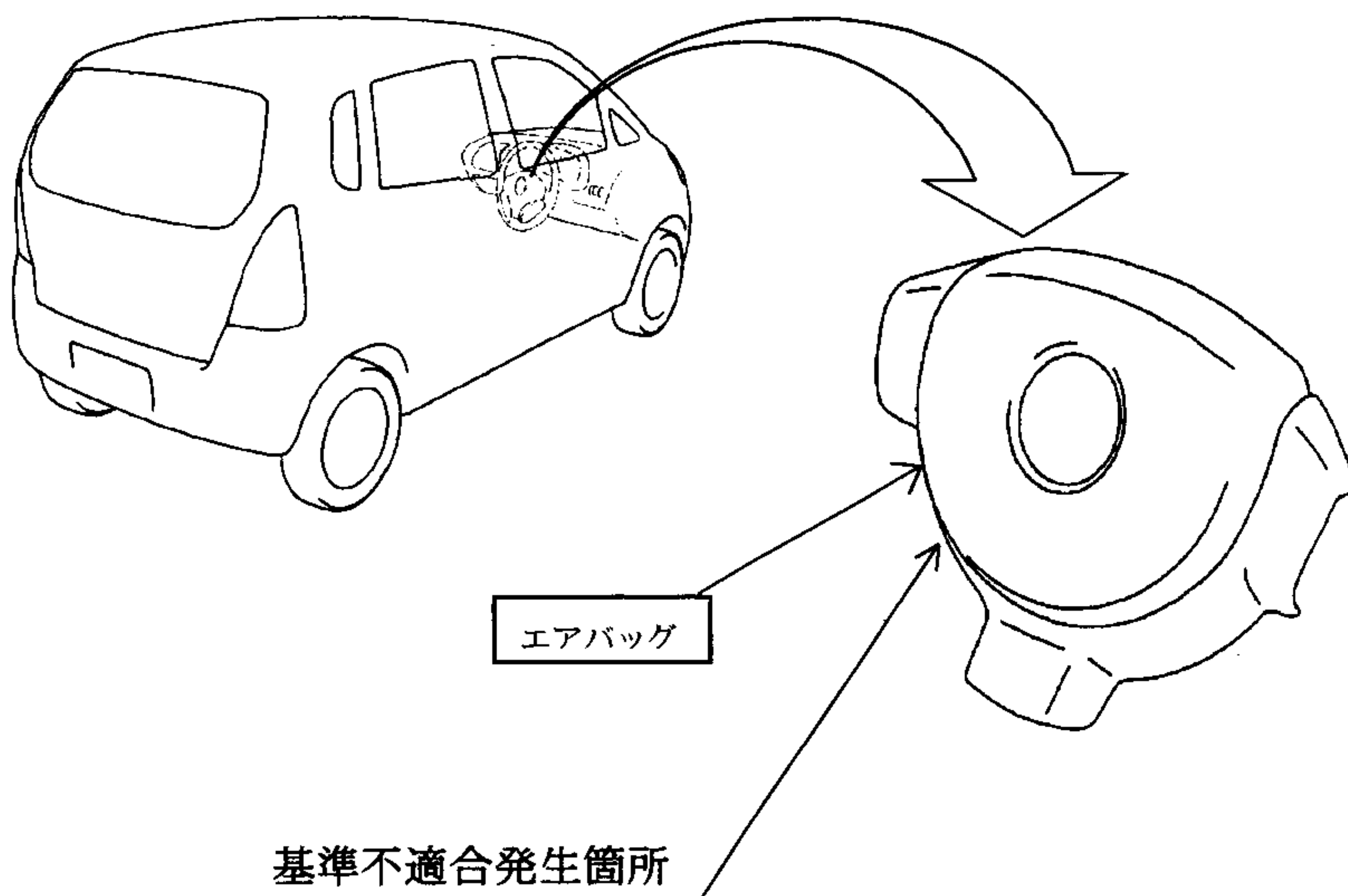


改善箇所説明図



運転席エアバッグにおいて、エアバッグ内部のインフレーター（ガス発生装置）の点火装置の製造方法が不適切なため、点火装置内部の点火剤が剥離するものがあり、前面衝突時に当該エアバッグが展開せず、乗員が過度な傷害を受けるおそれがある。

改善の内容

全車両、インフレータの製造番号を点検し、該当するものはエアバッグを良品と交換する。

識別：タイヤインフォメーションプラカードの下部に黒色のシールを貼付する。

注：□は交換部品を示す。